

2018年12月22日

川崎汽船株式会社

ドライバルク船「CAPE VERDE」に関する報道について(第二報)

当社運航のドライバルク船“CAPE VERDE”（以下、本船）は、12月21日朝8時半頃、大阪湾にて発生しました漁船転覆事故への関与につき、その後神戸沖に移動し、当局の調査を受けております。当社は、引き続き当局の調査に全面的に協力をしてまいります。

心肺停止となっておられた漁船の乗組員の方は、昨晚、ご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

【本船概要】

船名 : CAPE VERDE
船型 : ドライバルク船
船籍 : シンガポール
建造年 : 2013年
乗組員 : フィリピン人 23名
本船主要目 : 全長 299.9メートル 船幅 50メートル 総トン数 107,054トン
船主 : BRIGHT GATE SHIPPING (PTE.) LTD.
船舶管理会社 : “K” LINE RORO BULK SHIP MANAGEMENT CO.,LTD.

以上